

令和6年度 施策評価シート

基本目標	IV	安心して暮らせる「すみだ」をつくる
政策	430	高齢者が生きがいをもって暮らせるしくみをつくる
施策	431	元気で生きがいに満ちた高齢期の暮らしを支援する
施策の目標	高齢期を迎えた区民が、就労をはじめ、地域活動や趣味、特技を活かしたボランティア活動等を通じて社会参加し、生きがいをもち、充実感のあるセカンドライフを過ごしています。	

1 基本計画における成果指標の状況

指標名	「生きがいがある」65歳以上の区民の割合									
	基準年 (H28)	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
目標	72.0%				73.0%					75.0%
実績	71.1%				70.4%			56.6%		

指標名	シルバー人材センター就業率及び会員数									
	基準年 (H28)	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
目標							就業率：72.0% 会員数：1,538人	就業率：72.0% 会員数：1,542人	就業率：72.0% 会員数：1,546人	就業率：72.0% 会員数：1,550人
実績	就業率：73.5% 会員数：1,798人	就業率：73.9% 会員数：1,721人	就業率：67.5% 会員数：1,724人	就業率：69.5% 会員数：1,663人	就業率：70.4% 会員数：1,532人	就業率：69.3% 会員数：1,489人	就業率：69.4% 会員数：1,475人	就業率：67.1% 会員数：1,503人		

2 目標と現状(実績)についての分析及び総事業費推移

指標の推移・施策の課題や問題点について記述	総事業費推移（千円）	
令和4年度墨田区介護予防・日常生活圏域ニーズ調査では、「生きがいがある」と回答した高齢者が56.6%であり、令和元年度の同調査結果(70.4%)から、13.8%減少している。令和4年度の調査はコロナ禍での調査という前提はあるが、「生きがいがある」高齢者数が減少していることがわかる。一方で、令和5年度シルバー人材センターの会員数は5年ぶりに増え、上向きに転じている。 高齢者が自分らしく生きがいを持って社会参加できる場や活動を、コロナ禍以前の状態に戻し、さらに拡充していくとともに、地域活動の担い手を増加させるための取組が必要である。	R3	375,729
	R4	403,205
	R5	493,183

3 施策の評価及び判断理由

評価	理由
B	既存の事業に加え、令和3年度から高齢者のデジタルデバйд解消事業も実施しており、多様な事業展開が高齢者の社会参加に対する選択肢を広げ、高齢者の生きがいづくりにつながっていることから、施策目標が一定程度達成されている。

4 今後の施策の運営方針

評価結果	施策の戦略的方向性
○	(1) 優先的に資源投入を図る。
	(2) 現状維持とする。
	(3) 現状維持だが、より効率的な運営を図る。
	(4) 資源投入の縮小を図る。
【上記の判断理由】	
コロナ禍以前の状況に戻せるように、既存の事業を見直し、改善を図っていく必要がある。	
【今後の具体的な方針】	
令和6年3月に策定した「高齢者福祉総合計画・第9期介護保険事業計画」に基づき、「生きがい」を実感できるセカンドライフを実践できる事業を展開するとともに、高齢者が経験や知識を生かした「働き」ができる社会環境の整備に努める。	

5 この施策に係る事務事業（重要度・貢献度順）

番号	事務事業名	歳出 決算額 (千円)	人コスト (千円)	歳出 総額 (千円)	目的に対する指標	
					年度目標値	直近の評価内容
					年度実績値	評価結果
				評価対象年度		
1	シルバー人材センター運営 助成	136,492	1,702	138,194	146,150	現状維持
					140,371	令和5年度
2	老人クラブ運営助成事業	44,077	4,256	48,333	54,400	現状維持
					36,116	令和5年度
3	高齢者ICT講習会実施経費	3,546	6,810	10,356	60.8	改善・見直しのうえ継続
					51.5	令和5年度
4	介護支援ボランティア・ポイ ント制度	286	865	1,151	218	改善・見直しのうえ継続
					36	令和5年度
5	にこにこ入浴デー事業費	81,301	3,405	84,706	286,200	現状維持
					200,355	令和5年度
6	元気高齢者施設「いきいき プラザ」管理運営費	56,498	1,702	58,200	70,000	現状維持
					33,390	令和5年度
7	高齢者福祉センター運営経 費	132,290	9,363	141,653	103,000	現状維持
					48,838	令和5年度
8	セカンドステージ支援事業	2,892	1,702	4,594	90	現状維持
					86.0	令和5年度
9	ふれあい給食事業助成	0	851	851	3,400	現状維持
					0	令和5年度
10	長寿者に対する祝金の贈呈 事業費	31,942	3,405	35,347	4,406	改善・見直しのうえ継続
					4,650	令和5年度
11	長寿マッサージ事業	3,184	1,702	4,886	1,152	現状維持
					1,091	令和5年度
12	姉妹区提携交流ゲートボー ル大会	312	1,702	2,014	100	現状維持
					99	令和5年度
13	すこやか長寿夫婦表彰経費	363	1,702	2,065	280	廃止
					85	令和5年度

令和6年度 事務事業評価シート

施 策	431	元気で生きがいに満ちた高齢期の暮らしを支援する	部内優先順位
事 業 名	シルバー人材センター補助事業費		1
目 的	公益社団法人墨田区シルバー人材センターに対し、補助金を交付することにより、事業運営を円滑にし、センターの充実と発展に寄与する。 なお、シルバー人材センターは、就労を通じた高齢者の生きがいを支え、地域社会の活性化に寄与する団体である。		主管課・係（担当）
			高齢者福祉課・支援係 03-5608-6168
対 象 者	60歳以上の区民（シルバー人材センター会員）		
根 拠 法 令	・ 高齢者等の雇用の安定等に関する法律 ・ 公益社団法人墨田区シルバー人材センター補助金交付要綱 ・ 墨田区福祉総合計画・第8期介護保険事業計画		
関 連 計 画			
実 施 基 準	区独自基準	実施方法	直営 人員体制・委託先 常勤1
事 業 内 容	以下のとおり、補助金の交付を行う。 1 補助対象事業 (1) 高齢者の就業に関する情報の収集及び提供、調査・相談等 (2) 向島、緑両作業所の運営 2 補助対象経費 (1) 補助対象事業に係る職員人件費、管理運営費、事業費の一部 (2) 全国シルバー人材センター賛助会員会費		
経 過	開始年度	昭和56年度	終了予定
	昭和56年4月 補助金交付開始 平成29年4月 労働者派遣事業開始		
議 会 質 問 の 状 況	[平成31年1定] シルバー人材センターの活用について [令和4年3月] インボイス制度の対応について [令和4年決算特別委員会] インボイス制度におけるセンター会員への対応について [令和6年予算特別委員会] シルバー人材センター会員の気候に対する装備について [令和6年予算特別委員会] シルバー人材センターの直近の会員数、会員獲得への区としての支援について		
そ の 他 特 記 事 項	(他区の状況・年間スケジュール・関連部署等) 令和5年度時点：23区すべてが補助を実施している		

予算・決算額推移（単位：千円）		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
予算現額（事業費）		102,924	100,353	101,604	104,068	145,080	111,908
A. 決算額（令和6年度は見込み）		98,127	100,353	96,724	101,008	136,492	111,908
財 源	国						
	都	13,891	12,660	13,368	14,995	14,995	14,995
	その他						
一般財源		84,236	87,693	83,356	86,013	121,497	96,913
執行率（%）		95.3%	100.0%	95.2%	97.1%	94.1%	100.0%
B. 人コスト		1,311	1,764	1,759	1,636	1,702	
総事業決算額（A+B）		99,438	102,117	98,483	102,644	138,194	
予算書P（令和6年度）	P145-2	執行実績報告書P（令和5年度）			P81-2		

予算・決算の内訳（単位：千円）								
令和4年度（決算）			令和5年度（決算）			令和6年度（予算）		
節	概要	金額	節	概要	金額	節	概要	金額
役務費	PCB廃棄物 収集運搬	0	役務費	PCB廃棄物 収集運搬	0	工事請負費	補修工事	467
委託料	低濃度PCB 汚染物除去 工事 設計委 託料等	66	委託料	低濃度PCB 汚染物分析	85	負担金補助 及び交付金	補助金	111,441
負担金補助 及び交付金	補助金	100,942	工事請負費	長期修繕工事	37,098			
			負担金補助 及び交付金	補助金	99,310			

事業の 成果	手段に 対する指標 (活動指標)	指標	シルバー人材センターの登録会員数				単位	人
		最終目標値	目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R1
		1,700	令和7年度	目標	1,798	1,800	1,810	1,820
				実績	1,798	1,721	1,724	1,663
			R2	R3	R4	R5	R6	R7
		目標	1,830	1,700	1,538	1,542	1,700	1,700
	実績	1,532	1,489	1,475	1,503			
	指標の選定理由及び目標値の理由							
	シルバー人材センターの登録会員数が、高齢者の就業につながる指標となるため。なお、新型コロナウイルス感染症が2類から5類への移行に伴い、令和6、7年度の目標値を再設定した。							
	目的に 対する指標 (成果指標)	指標	就業延べ日人員				単位	人
最終目標値		目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R1	
160,000		令和7年度	目標	182,883	183,423	183,963	184,503	
			実績	184,477	165,479	168,169	163,624	
		R2	R3	R4	R5	R6	R7	
目標		185,000	167,331	146,150	146,150	160,000	160,000	
実績	148,802	146,150	146,395	140,371				
指標の選定理由及び目標値の理由								
シルバー人材センター会員の就業状況を表す数値であり、就労を通じた高齢者の生きがいを示す指標となるため。なお、新型コロナウイルス感染症が2類から5類への移行に伴い、令和6、7年度の目標値を再設定した。								

評価結果	評価についての説明・今後の方向性等
現状維持	シルバー人材センターは、高齢者のライフスタイルに合わせた就業の機会を提供することにより、高齢者の健康で生きがいのある生活の実現に貢献している。今後もシルバー人材センターが安定的な運営を図れるよう必要な支援を行っていく。

課題・問題点

補助金名称	公益社団法人墨田区シルバー人材センター補助金			主管課・係(担当)		
根拠法令	公益社団法人墨田区シルバー人材センター補助金交付要綱			高齢者福祉課・支援係		
補助概要	公益社団法人墨田区シルバー人材センターの運営費を一部補助する。			03-5608-6168		
目的	公益社団法人墨田区シルバー人材センターに対し、補助金を交付することにより、事業運営を円滑にし、センターの充実と発展に寄与する。なお、シルバー人材センターは、就労を通じた高齢者の生きがいを支援し、地域社会の活性化に寄与する団体である。					
対象	公益社団法人墨田区シルバー人材センター					
基準	区独自基準					
補助条件	高齢者の就業に関する情報の収集及び提供事業、調査研究事業及び相談事業等を補助対象事業とし、当該事業に係る職員人件費、管理運営費、事業費の一部を補助する。 補助金の交付に当たり、補助金交付申請書、事業計画書及び収支予算書の提出が必要である。					
経過	開始年度	昭和56年度		終了予定		
	昭和56年4月 補助金交付開始 平成29年4月 労働者派遣事業開始					
議会質問の状況	[平成30年決算特別委員会] センターの運営助成費について [平成31年1定] アクティブシニアの方々への施策について [平成31年1定] シルバー人材センターの活用について [令和2年7月] シルバー人材センター会員の収入の確保について [令和4年3月] インボイス制度の対応について [令和4年決算特別委員会] インボイス制度におけるセンター会員への対応について [令和6年予算特別委員会] シルバー人材センター会員の気候に対する装備について [令和6年予算特別委員会] シルバー人材センターの直近の会員数、会員獲得への区としての支援について					
その他特記事項	(他区の状況・年間スケジュール・関連部署等) 23区すべてが補助を実施している					

予算・決算額推移(千円)		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
予算額(事業費)		102,924	100,353	101,604	104,887	145,080	111,441
決算額(令和6年度は見込み)		98,127	100,353	96,724	101,008	136,492	111,441
財源	国						
	都	13,891	12,660	13,368	14,995	14,995	14,995
	その他						
一般財源		84,236	87,693	83,356	86,013	121,497	96,446
執行率(%)		95.3%	100.0%	95.2%	96.3%	94.1%	100.0%

補助金の 成 果	手段に 対する指標 (活動指標)	指 標	会 員 数				単 位	人
		最終目標値	目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R1
		1,550	令和7年度	目標	1,798	1,800	1,810	1,820
				実績	1,798	1,721	1,724	1,663
			R2	R3	R4	R5	R6	R7
		目標	1,830	1,700	1,538	1,542	1,700	1,700
		実績	1,532	1,489	1,475	1,503		
	指標の選定理由及び目標値の理由							
	高齢者の働き方の多様化により会員数の増加は難しいことから、会員数の維持を目標とする。なお、新型コロナウイルス感染症が2類から5類への移行に伴い、令和6、7年度の目標値を再設定した。							
	目的に 対する指標 (成果指標)	指 標	就 業 延 べ 日 人 員				単 位	人
		最終目標値	目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R1
		146,150	令和7年度	目標	182,883	183,423	183,963	184,503
				実績	184,477	165,479	168,169	163,624
			R2	R3	R4	R5	R6	R7
目標		185,000	167,331	146,150	146,150	160,000	160,000	
実績		148,802	146,150	146,395	140,371			
指標の選定理由及び目標値の理由								
会員の就業状況を表す数値であるため。なお、新型コロナウイルス感染症が2類から5類への移行に伴い、令和6、7年度の目標値を再設定した。								

評価結果	評価についての説明・今後の方向性等
現状維持	シルバー人材センターは、高齢者のライフスタイルに合わせた就業の機会を提供することにより、高齢者の健康で生きがいのある生活の実現に貢献している。今後もシルバー人材センターが安定的な運営を図れるよう必要な支援を行っていく。

課題・問題点

施策	431	元気で生きがいに満ちた高齢期の暮らしを支援する			部内優先順位
事業名	老人クラブ運営助成事業				2
目的	墨田区内の老人クラブの活動に対して、その運営を助成し、老人福祉の増進に資する。また、墨田区老人クラブ連合会が実施する事業に対して、その経費の一部を助成することにより、各老人クラブの活動を側面から支援する。				主管課・係(担当)
					高齢者福祉課・支援係 03-5608-6168
対象者	<ul style="list-style-type: none"> クラブ設立後継続して3か月以上活動している老人クラブ 墨田区老人クラブ連合会 				
根拠法令 関連計画	<ul style="list-style-type: none"> 墨田区老人クラブ助成要綱 墨田区老人クラブ連合会助成要綱 墨田区高齢者福祉総合計画・第8期介護保険事業計画 				
実施基準	区独自基準	実施方法	直営	人員体制・委託先	常勤2
事業内容	<p>各クラブに対しては、次の活動における諸経費を助成対象としている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 社会奉仕活動:公園・町内・道路等の清掃活動等 健康をすすめる活動:スポーツの練習等 生きがいを高める活動:演芸大会等 特別事業活動:多世代等との交流事業等 <p>また、墨田区老人クラブ連合会に対しては次の事業への経費を助成対象としている。</p> <p>①高齢者福祉大会 ②会報発行 ③運営助成 ④平和のかたりべ事業 ⑤高齢者の生きがいと健康づくり事業 ⑥健康教室事業</p>				
経過	開始年度	昭和40年度		終了予定	
	<p>[昭和40年度] 助成開始(各老人クラブ)</p> <p>[昭和46年度] 助成開始(墨田区老人クラブ連合会)</p> <p>[平成3年度] 老人クラブ助成要綱改正(交付時期2回→1回、助成額各ランク1,000円増)</p> <p>[平成12年度] 老人クラブ助成要綱改正(助成月額10%減額、特別事業費24,000円→21,600円)</p> <p>[平成30年度] 老人クラブ助成要綱改正(特別事業費を廃止し、助成金に上乗せ→助成額各ランク1,800円増)</p>				
議会質問の状況	[平成30年決算特別委員会]老人クラブ連合会からの助成金増額要望書及び助成金支出の見直しについて [令和5年決算特別委員会]「老人クラブ」の名称見直しについて				
その他特記事項	令和2年度、令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から事業を一部中止したが、令和5年度からは中止していた事業も復活した。				

予算・決算額推移(単位:千円)		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
予算現額(事業費)		48,089	48,908	48,406	47,830	46,834	44,756
A.決算額(令和6年度は見込み)		47,817	48,031	47,149	46,625	44,077	44,756
財源	国						
	都	5,144	5,130	5,010	4,935	4,650	4,647
	その他			5,042	2,224	878	1
一般財源		42,673	42,901	37,097	39,466	38,549	40,108
執行率(%)		99.4%	98.2%	97.4%	97.5%	94.1%	100.0%
B.人コスト		4,369	4,411	4,411	4,089	4,256	
総事業決算額(A+B)		52,186	52,442	51,560	50,714	48,333	
予算書P(令和6年度)	p1451	執行実績報告書P(令和5年度)			P81-1		

補助金名	老人クラブ連合会助成金		主管課・係（担当）	
根拠法令	墨田区老人クラブ連合会助成要綱		高齢者福祉課・支援係	
補助概要	墨田区老人クラブ連合会が実施する事業に対して、その経費の一部を助成することにより、各老人クラブの活動を側面から支援する。		03-5608-6168	
目的	連合会が実施する事業に対して、その経費の一部を助成することにより老人福祉の増進に資する。			
対象	墨田区老人クラブ連合会			
基準	区独自基準			
補助条件	助成金交付申請書、事業計画書、収支予算書の提出が必要である。			
経過	開始年度	昭和46年度	終了予定	
	[昭和46年度] 助成開始			
議会質問の状況	[平成30年決算特別委員会] 助成金増額要望書及び助成金支出の見直しについて			
その他特記事項	令和2年度、令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から事業の一部を中止した。			

予算・決算額推移（千円）		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
予算額（事業費）		12,599	13,100	13,127	13,228	12,909	13,504
決算額（令和6年度は見込み）		12,554	12,977	13,091	13,210	12,828	13,504
財源	国						
	都	911	897	866	846	791	817
	その他			2,037	233	208	
一般財源		11,643	12,080	10,188	12,131	11,829	12,687
執行率（％）		99.6%	99.1%	99.7%	99.9%	99.4%	100.0%

補助金の 成 果	手 段 に 対する指標 (活動指標)	指 標	墨老連関係事業数				単 位	事業
		最終目標値	目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R1
		95	R7	目標	95	95	95	95
				実績	93	93	93	82
			R2	R3	R4	R5	R6	R7
		目標	95	95	95	95	95	95
		実績	15	30	70	77		
	指標の選定理由及び目標値の理由							
	墨田区老人クラブ連合会主催の事業数が増加することは、各老人クラブの活動を側面から支援したことにつながるため。							
	目 的 に 対する指標 (成果指標)	指 標	連合会関係事業参加者数				単 位	人
		最終目標値	目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R1
		20,000	R7	目標	22,000	22,000	22,000	20,000
				実績	21,639	20,823	18,842	19,143
			R2	R3	R4	R5	R6	R7
目標		20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	
実績		1,438	2,669	3,383	5,237			
指標の選定理由及び目標値の理由								
参加者数の増加は、多くの高齢者の生きがいにつながるため。								

評価結果	評価についての説明・今後の方向性等
現状維持	墨田区老人クラブ連合会は、軽スポーツ大会、文化的活動、研修会や旅行などの様々な事業を主催し、高齢者の活躍の場の創出、閉じこもり防止に寄与している。墨田区老人クラブ連合会が各老人クラブの活動を支えており、今後も助成金事業を継続して実施する。

課題・問題点
老人クラブ及び加入者の減少傾向及び高齢化が進んでいる。区と墨老連で連携を図りながら、加入者の増加につながるような事業を構築していく必要がある。

補助金名称	老人クラブ助成金		主管課・係（担当）	
根拠法令	墨田区老人クラブ助成要綱		高齢者福祉課・支援係	
補助概要	老人クラブ活動（社会奉仕活動、友愛活動、健康をすすめる活動、生きがいを高める活動）の経費に対し補助する。		03-5608-6168	
目的	墨田区内の老人クラブの活動に対して、その運営を助成し、老人福祉の増進に資する。			
対象	区内老人クラブ			
基準	区独自基準			
補助条件	<ul style="list-style-type: none"> 「墨田区老人クラブ運営基準」に準拠して運営される老人クラブで、設立後継続して3か月以上活動を続けているもの 助成金交付申請書、事業計画書、収支予算書の提出が必要である。 			
経過	開始年度	昭和40年度	終了予定	
	昭和40年度 助成実施 平成3年度 老人クラブ助成要綱改正（交付時期2回→1回、助成額各ランク1,000円増） 平成12年度 老人クラブ助成要綱改正（助成月額10%減額、特別事業費24,000円→21,600円） 平成30年度 老人クラブ助成要綱改正（特別事業費を廃止し、助成金に上乗せ→助成額各ランク1,800円増）			
議会質問の状況	[平成30年決算特別委員会] 老人クラブ連合会からの助成金増額要望書及び助成金支出の見直しについて			
その他特記事項				

予算・決算額推移（千円）		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
予算額（事業費）		36,578	35,766	35,237	34,560	33,884	31,211
決算額（令和6年度は見込み）		35,221	35,012	34,028	33,373	31,211	31,211
財源	国						
	都	4,233	4,233	4,144	4,089	3,859	3,831
	その他		122	3,005	1,990	669	1
一般財源		30,988	30,657	26,879	27,294	26,683	27,379
執行率（%）		96.3%	97.9%	96.6%	96.6%	92.1%	100.0%

補助金の成果	手段に対する指標 (活動指標)	指標	補助金交付件数				単位	件
		最終目標値	目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R1
		150	R7	目標	154	150	151	150
				実績	152	149	150	147
			R2	R3	R4	R5	R6	R7
		目標	150	150	150	150	150	150
		実績	147	144	143	133		
	指標の選定理由及び目標値の理由							
	交付件数の増加は、区内老人クラブの増加を意味し、クラブが増加することで、高齢者が活動する場が増えるため。							
	目的に対する指標 (成果指標)	指標	老人クラブ活動回数				単位	回
		最終目標値	目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R1
		54,600	R7	目標	53,800	53,800	53,900	54,000
				実績	53,791	62,507	57,994	49,245
			R2	R3	R4	R5	R6	R7
目標		54,100	54,200	54,300	54,400	54,500	54,600	
実績		25,877	28,965	32,348	36,116			
活動回数が増加することは、老人クラブに加入している高齢者の生きがいにつながっているため。								

評価結果	評価についての説明・今後の方向性等
現状維持	<p>老人クラブでの活動は、高齢者の健康づくりや生きがいづくりのほか、地域での介護予防の担い手や友愛実践活動（高齢者の見守り）等での活躍が期待される。このことから、各クラブに対する助成金の交付を継続して実施する。</p> <p>墨田区老人クラブ連合会は、各老人クラブの活動を支えている組織であり、各単位老人クラブ同様助成金交付を継続して実施する。</p>

課題・問題点
<p>老人クラブ加入者の減少傾向及び高齢化が進んでいる。特に近年では、会長の後任が見つからないこと等の理由で老人クラブ数が急激に減少している。高齢者の健康づくり、生きがいづくり等における重要なコミュニティであるため、各老人クラブ活動の活性化を図る必要がある。</p>

施策	431	元気で生きがいに満ちた高齢期の暮らしを支援する	部内優先順位
事業名	高齢者ICT講習会実施経費		3
目的	都内で最大の組織率を誇る墨田区老人クラブを対象に、民間事業者、区内の大学等と連携してスマートフォン講習会・交流会を実施し、老人クラブの活性化や世代間交流を図りながら高齢者のデジタルデバйд解消を目指す。		主管課・係(担当)
			高齢者福祉課・支援係
			03-5608-6168
対象者	墨田区老人クラブ会員、60歳以上の区民		
根拠法令 関連計画	墨田区基本計画		
実施基準	区独自基準	実施方法	一部委託 人員体制・委託先 常勤2・エーテンラボ株式会社
事業内容	<p>■【都事業活用】スマートフォン体験会・相談会(一般区民向け) 高齢者向けのスマートフォン体験会・相談会を区内公共施設で毎月1回程度実施をする。 ○スマートフォン体験会(令和5年度 開催数:22回 参加人数:204名) ・内容 基本操作や地図アプリなどを学ぶ。スマートフォン未保持者に対してはスマートフォンの貸出を行う。 ○スマートフォン相談会(令和5年度 開催数:6日 参加人数:30名) ・内容 スマートフォンの困りごとについて個別相談(1人30分) ○スマートフォン定期相談会(令和5年度 開催数:41日 参加人数:500名) ・内容 毎週木曜日(午前・午後)・スマートフォンの困りごとについて個別相談(1人30分)</p> <p>■【区委託】スマートフォン定期相談会(一般区民向け) ・令和5年度 開催数:46日 参加人数:154名 ・区内公共施設で毎週木曜日(午前)・スマートフォンの困りごとについて個別相談(1人30分)</p> <p>■【区委託】老人クラブ向けスマートフォン体験会・交流会(令和5年度開催数:9回 実人数47名・延べ参加人数:210人) ・内容 スマートフォンの利用を習慣化させ、基本操作の習得を目的に老人クラブの仲間同士で5人一組のチームとなり日常的にスマートフォンの交流ができる「みんなチャレ」アプリの体験会の実施をする。 なお、中学生議会の提案を受け、令和5年度は2つの中学校から4名の生徒が本事業に参加した。</p>		
経過	開始年度	令和3年度	終了予定
	令和3年度 モデル実施(対象:墨老連役員10名) 令和4年度 事業実施開始		
議会質問の状況	【令和6年予算特別委員会】「みんなチャレ」の地域包括支援センターでの活用について		
その他特記事項			

予算・決算額推移(単位:千円)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
予算現額(事業費)			200	2,826	5,000	5,198
A.決算額(令和6年度は見込み)			115	2,578	3,546	5,198
財源	国					
	都			85	2,559	3,545
	その他					0
一般財源	0	0	30	19	1	5,198
執行率(%)	#DIV/0!	#DIV/0!	57.5%	91.2%	70.9%	100.0%
B.人コスト			880	6,543	6,810	
総事業決算額(A+B)	0	0	995	9,121	10,356	
予算書P(令和6年度)	P150-38		執行実績報告書P(令和5年度)		P87-37	

予算・決算の内訳 (単位：千円)								
令和4年度 (決算)			令和5年度 (決算)			令和6年度 (予算)		
節	概要	金額	節	概要	金額	節	概要	金額
報償費	学生謝礼	173	報償費	学生謝礼	142	報償費	学生謝礼	328
委託料	老人クラブ向けスマートフォン体験会	2,350	委託料	老人クラブ向けスマートフォン体験会	2,143	役務費	通信運搬料	6
使用料及び賃借料	会場使用料	55		スマートフォン相談会	1,214	委託料	老人クラブ向けスマートフォン体験会	2,495
			使用料及び賃借料	会場使用料	47		スマートフォン相談会	2,200
						使用料及び賃借料	会場使用料	169

事業の成果	手段に対する指標 (活動指標)	指標	スマートフォン体験会・相談会等参加人数				単位	人
		最終目標値	目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R1
		10,000	R7	目標				
				実績				
			R2	R3	R4	R5	R6	R7
		目標		10	140	1,000	3500	10000
	実績		10	805	935			
	指標の選定理由及び目標値の理由							
	講習会等の参加者の把握は、スマートフォンでの交流や使用する機会の創出につながった指標となるため。							
	目的に対する指標 (成果指標)	指標	スマートフォンで利用している機能・サービス利用率				単位	%
最終目標値		目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R1	
68.3		R7	目標					
			実績					
		R2	R3	R4	R5	R6	R7	
目標					60.8	64.5	68.3	
実績				51.5				
指標の選定理由及び目標値の理由								
老人クラブ向けスマートフォン体験会・交流会参加者へ2年毎に実施する墨田区住民意識調査の「スマートフォンで利用している機能・サービス」と同様のアンケートを行う。目標値は令和4年度住民意識調査の同項目50歳代の約72%を令和8年度までに達成する。								

評価結果	評価についての説明・今後の方向性等
改善・見直しのうえ継続	令和7年度までの目標について、活動指標実績は順調に推移している。一方、成果指標については、今回から変更し、より区民の行動の変化を把握できるものとした。今後もさらに高齢者が当事業に参加後、日常でスマートフォンを活用することができる事業内容に改善していく必要がある。また、区内大学や中学校との交流も拡大するよう努める。

課題・問題点
高齢者がスマートフォンを使えるようになるためには、操作指導のみではなく日常でスマートフォンを使う機会(目的・相手)の有無が大きく影響する。このため、「みんチャレ」アプリを使用したグループ活動やスマートフォン相談窓口を拡充することで、スマートフォンの使用機会を増やしていく。

施 策	431	元気で生きがいに満ちた高齢期の暮らしを支援する	部内優先順位
事 業 名	介護支援ボランティア・ポイント制度		4
目 的	高齢者自身の介護予防の推進と地域活動への参加促進を図るとともに、介護保険施設のサービス提供体制を支援する。		主管課・係（担当）
			介護保険課 管理・計画担当 03-5608-6924
対 象 者	介護サービスを受けていない、65歳以上の墨田区民		
根 拠 法 令 関 連 計 画	介護支援ボランティア・ポイント実施要綱		
実 施 基 準	区独自基準	実施方法	直営 人員体制・委託先 常勤職員1、会計年度職員1
事 業 内 容	介護保険法に規定する介護予防事業として、高齢者が介護保険施設でボランティア活動を行った場合にポイントを付与する制度である。 高齢者自身の介護予防の推進と地域活動への参加促進を図るとともに、介護保険施設のサービス提供を支援している。 1時間あたり1ポイント(1か月20ポイントまで)を付与する。1ポイント100円に換算した活動交付金(年度上限額20,000円まで)を交付する。		
経 過	開始年度	平成21年度	終了予定
	[平成21年度]事業開始 [平成28年度]要綱改正・・・ポイント上限額を増額した。(10,000円から20,000円へ)		
議 会 質 問 の 状 況	[平成27年3定]公明党から制度の充実を求める質問があった。 [令和2年]決算特別委員会で立憲民主党墨田区議団から資料の提出要求を受けた。		
そ の 他 特 記 事 項			

予算・決算額推移（単位：千円）	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
予算現額（事業費）	1,857	1,769	1,507	1,409	1,186	834
A.決算額（令和6年度は見込み）	1,258	437	404	341	286	834
財 源	国（負担割合25%相当）					
	都（負担割合12.5%相当）					
	その他（国・都分含む総額）	1,280	437	404	341	286
一般財源	-22	0	0	0	0	0
執行率（%）	67.7%	24.7%	26.8%	24.2%	24.1%	100.0%
B.人コスト	2,621	1,410	2,316	1,636	865	
総事業決算額（A+B）	3,879	1,847	2,720	1,977	1,151	
予算書P（令和6年度）	P154-14		執行実績報告書P（令和5年度）		P91-14	

予算・決算の内訳（単位：千円）								
令和4年度（決算）			令和5年度（決算）			令和6年度（予算）		
節	概要	金額	節	概要	金額	節	概要	金額
報償費	活動交付金	1,200	報償費	活動交付金	211	報償費	活動交付金	680
需用費	活動認証ゴム印等	35	需用費	活動認証ゴム印等	19	需用費	活動認証ゴム印等	35
役務費	保険料、郵便料金	174	役務費	保険料、郵便料金	57	役務費	保険料、郵便料金	119

事業の 成果	手段に 対する指標 (活動指標)	指標	受入施設数				単位	施設数
		最終目標値	目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R1
		65	令和7年度	目標	44	49	51	53
				実績	47	49	52	60
			R2	R3	R4	R5	R6	R7
		目標	55	57	59	61	63	65
		実績	62	61	61	64		
	指標の選定理由及び目標値の理由							
	高齢者がボランティア活動を行うことができる施設の選択肢が増えることによって、より活発な活動を期待できるようになる。							
	目的に 対する指標 (成果指標)	指標	登録人数				単位	人
		最終目標値	目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R1
		224	令和7年度	目標	200	200	203	206
				実績	195	196	183	175
			R2	R3	R4	R5	R6	R7
		目標	209	212	215	218	221	224
実績		144	56	37	36			
指標の選定理由及び目標値の理由								
本制度に登録する高齢者の人数の推移により、事業の目的の達成の度合いを測ることができる。								

評価結果	評価についての説明・今後の方向性等
改善・見直しのうえ継続	新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により、令和2年度以降の登録者数が減少した。感染症の拡大状況を見極め、適切な時期に本事業のPR等を行い、登録人数を感染症拡大前の水準に戻す。

課題・問題点
新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により、施設のボランティア受入の停止やボランティア活動の自粛が見られ、登録者数が大きく減少している。

施 策	431	元気で生きがいに満ちた高齢期の暮らしを支援する	部内優先順位
事 業 名	にこにこ入浴デー事業費		5
目 的	区内に住む高齢者が、決められた日に無料または半額で入浴することにより、健康増進と、地域の住民や世代間の交流を図ることを目的とした事業である。		主管課・係(担当)
			高齢者福祉課・支援係 03-5608-6168
対 象 者	65歳以上の高齢者		
根 拠 法 令 関 連 計 画	<ul style="list-style-type: none"> 墨田区高齢者にこにこ入浴デー事業実施要綱 墨田区高齢者福祉総合計画 第8期介護保険事業計画 		
実 施 基 準	区独自基準	実施方法	一部委託 人員体制・委託先 常勤2、委託先:東京都公衆浴場業生活衛生同業組合墨田支部
事 業 内 容	<ul style="list-style-type: none"> 区内の公衆浴場を高齢者に開放する。 【現行～令和6年6月】 <ul style="list-style-type: none"> 毎週木・金曜日のいずれか1日は無料 特定日(こどもの日、敬老の日、冬至の日)は、入浴証受給者並びにともに来場した家族はそれぞれの金額の半額 【令和6年7月～】 <ul style="list-style-type: none"> 「100円入浴デー」は、毎週平日の月曜日から金曜日(※1)までのいずれか1日に100円で入浴が可能。 ※1 国民の祝日、振替休日、冬至の日、年末年始(12月29日～1月3日まで)は対象外 特定日は、国民の祝日(元日除く)と冬至の日とし、入浴証受給者並びにともに来場した家族はそれぞれの金額の半額 ● 開店前の公衆浴場で催し物や講座等を実施し、高齢者とそれ以外の世代の交流を図る。 		
経 過	開始年度	昭和50年度	終了予定
	<p>昭和50年度 事業開始</p> <p>平成6年度 こどもの日(菖蒲湯)・敬老の日・冬至の日(ゆず湯)を特定日とする。</p> <p>平成14年度 開店前浴場解放事業の実施(湯処・語らい亭)</p> <p>平成18年度 毎月25日をすみだ家庭の日として特定日に追加。</p> <p>平成29年度 無料入浴デーを毎週金曜日から毎週木・金曜日のいずれか1日に変更。すみだ家庭の日の特定日を廃止。</p> <p>令和6年度 毎週1回の開放日の利用料金を100円に変更及び利用日を毎週平日月～金のいずれか1日に拡大ふれあい半額入浴デーを現行3日間から、元日を除く国民の祝日を加えた16日間に拡大。</p>		
議 会 質 問 の 状 況	<p>[平成28年1定、4定、29年1定] にこにこ入浴実施日の拡大について</p> <p>[平成30年決算特別委員会] 公衆浴場の支援について</p> <p>[平成31年1定] 施策の有効性について</p> <p>[令和2年決算特別委員会] コロナ禍での感染防止対策等について</p> <p>[令和3年決算特別委員会、令和4年予算特別委員会] スキームの見直し等について</p> <p>[令和4年決算特別委員会、令和5年予算特別委員会] スキームの見直し等について</p> <p>[令和5年決算特別委員会、区民福祉委員会] 制度変更について</p> <p>[令和6年予算特別委員会]制度変更について</p>		
そ の 他 特 記 事 項			

予算・決算額推移(単位:千円)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
予算現額(事業費)	86,829	79,608	84,795	92,288	83,792	93,973
A.決算額(令和6年度は見込み)	79,948	73,118	82,771	90,655	81,301	93,973
財 源	国					
	都	695	2,032	1,307	1,938	2,181
	その他					
一般財源	79,253	71,086	81,464	88,717	79,873	91,792
執行率(%)	92.1%	91.8%	97.6%	98.2%	97.0%	100.0%

施 策	431	元気で生きがいに満ちた高齢期の暮らしを支援する			部内優先順位
事 業 名	いきいきプラザの管理運営費				6
目 的	高齢者の健康増進及び生きがい創出並びに交流の促進を図るための事業を実施するとともに、活動の場を提供することにより、高齢者の福祉の増進を図る。				主管課・係(担当)
					高齢者福祉課・相談係
					03-5608-6172
対 象 者	(1) 区内に住所を有する60歳以上の高齢者及びその介護者並びにボランティア (2) 前号の高齢者、介護者又はボランティアの組織する団体 (3) (1)、(2)に掲げるもののほか、指定管理者が特に認める者及び団体				
根 拠 法 令	・ いきいきプラザ条例、同条例施行規則				
関 連 計 画	・ 墨田区高齢者福祉総合計画・第8期介護保険事業計画				
実 施 基 準	区独自基準	実施方法	全部委託	人員体制・委託先	経過のとおり
事 業 内 容	(1) 健康増進、生きがい創出等に関すること。 (2) 交流の促進に関すること。 (3) 情報の収集及び提供並びに相談に関すること。 (4) いきいきプラザの利用に関すること。 (5) (1)~(4)に掲げるもののほか、区長が必要と認める事業				
経 過	開始年度	平成16年		終了予定	
	平成16年12月開設。 開設当時から指定管理者制度(1期:5年)が導入されており、指定管理者は、開設当時から3期目(平成30年3月31日)までNPO法人ワーカーズコープ、第4期(平成30年4月1日から令和5年3月31日まで)から社会福祉法人カメリア会、第5期(令和5年4月1日から令和10年3月31日まで)から社会福祉法人奉優会となっている。				
議 会 質 問 の 状 況	[平成29年第4回定例会] 指定管理者の変更に伴う、今後の職員体制や施設運営について [平成30年第2回定例会] 指定管理者の変更について [令和4年11月議会] 指定管理者の変更について				
そ の 他 特 記 事 項					

予算・決算額推移(単位:千円)		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
予算現額(事業費)		49,219	51,212	47,787	50,276	59,644	93,395
A.決算額(令和6年度は見込み)		47,481	47,603	46,694	50,120	56,498	93,395
財 源	国						
	都	22,328	26,666	16,685	17,247	15,573	17,347
	その他						
一般財源		25,153	20,937	30,009	32,873	40,925	76,048
執行率(%)		96.5%	93.0%	97.7%	99.7%	94.7%	100.0%
B.人コスト		1748	1764	1,759	1,636	1,702	
総事業決算額(A+B)		49,229	49,367	48,453	51,756	58,200	
予算書P(令和6年度)	p147-14	執行実績報告書P(令和5年度)			P83-14		

予算・決算の内訳 (単位: 千円)								
令和4年度 (決算)			令和5年度 (決算)			令和6年度 (予算)		
節	概要	金額	節	概要	金額	節	概要	金額
委託料	指定管理料	45,449	委託料	指定管理料	544,489	委託料	指定管理料	58,078
使用料及び賃借料	備品借上げ	1,592	使用料及び賃借料	備品借上げ	1,592	使用料及び賃借料	備品借上げ	1,305
工事請負費	緊急対応等	1,076	工事請負費	緊急対応等	0	工事請負費	大規模改修工事	34,012
備品購入費	備品購入	2,005	備品購入費	備品購入	418	備品購入費	備品購入	0

事業の成果	手段に対する指標 (活動指標)	指標	モニタリング実施率				単位	%
		最終目標値	目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R1
		100	R7		目標	100	100	100
					実績	100	100	100
			R2	R3	R4	R5	R6	R7
		目標	100	100	100	100	100	100
		実績	100	100	100	100		
	指標の選定理由及び目標値の理由							
	モニタリング実施率が100%であることが、区として「指定業務が適切かつ効率的に実施されているかどうか」を確認できていることとなる。ひいては、利用者に適切な各種サービスを提供できていることになるため。							
	目的に対する指標 (成果指標)	指標	年間延べ利用者人数				単位	人
		最終目標値	目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R1
		70,000	R7		目標	60,000	65,000	65,000
				実績	65,700	65,948	57,668	
		R2	R3	R4	R5	R6	R7	
目標		70,000	70,000	70,000	70,000	70,000	70,000	
	実績	23,034	22,792	35,351	33,390			
指標の選定理由及び目標値の理由								
一人でも多くの利用があれば、それだけ高齢者にとって有意義な施設となり、元気で生きがいに満ちた高齢者の暮らしを支援できたことになるため。目標値は、基準年の実績値から利用者数が徐々に増加するよう設定した。								

評価結果	評価についての説明・今後の方向性等
現状維持	新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行に伴い、利用者も少しずつ戻ってきているため、今後も基本的な感染対策を行ったうえで、事業を継続していく。

課題・問題点
高齢者が更に増加することに伴い、多種多様なニーズが増加することが見込まれる。今後も利用者のニーズに適切に対応した事業を実施していけるような体制を整える必要がある。

施 策	431	元気で生きがいに満ちた高齢期の暮らしを支援する	部内優先順位
事 業 名	高齢者福祉センター運営経費		7
目 的	高齢者に対して健康の増進と教養の向上のため各種サービスを提供することにより、高齢者の福祉の充実を図る。		主管課・係(担当)
			高齢者福祉課・相談係
			03-5608-6172
対 象 者	(1) 区内に住所を有する60歳以上の高齢者及びその介護者並びにボランティア (2) (1)の高齢者、介護者又はボランティアの組織する団体 (3) 指定管理者が特に認める者及び団体		
根 拠 法 令	・ 墨田区高齢者福祉保健センター条例、同施行規則		
関 連 計 画	・ 墨田区高齢者福祉総合計画・第8期介護保険事業計画		
実 施 基 準	区独自基準	実施方法	全部委託 人員体制・委託先 経過のとおり
事 業 内 容	指定管理者が主催する体操や卓球などの健康の保持と増進に関する教室及び囲碁・将棋教室等の教養講座の実施や、自主サークルの活動を行う場所の提供を行うことで、高齢者の福祉の充実を図る。		
経 過	開始年度	平成6年	終了予定
	<p>●立花ゆうゆう館 平成6年開設、平成18年度から指定管理者制度を導入した。 指定管理者は、第1期(平成18年4月1日から平成21年3月31日まで)墨田区社会福祉事業団、第2期から第4期(平成21年4月1日から令和4年3月31日まで)はNPO法人て一ねん・どすこい倶楽部、第5期(令和4年度から令和9年3月31日まで)は社会福祉法人奉優会である。</p> <p>●梅若ゆうゆう館 平成12年4月に開設。平成18年度から指定管理者制度を導入した。 平成18年度から、指定管理者は墨田区社会福祉事業団であり、現在4期目である(令和8年3月31日まで)。</p>		
議 会 質 問 の 状 況	[平成28年2定] 元気高齢者施設の増設について [平成29年予算特別委員会] 稼働率について [平成30年予算特別委員会] 医療連携、自主事業について		
そ の 他 特 記 事 項			

予算・決算額推移(単位:千円)		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
予算現額(事業費)		89,221	80,257	75,338	78,317	146,869	215,168
A.決算額(令和6年度は見込み)		81,582	78,691	72,418	74,068	132,290	215,168
財 源	国	0	0	0	0	0	0
	都	8,577	24,393	23,278	22,801	21,109	20,955
	その他						
一般財源		73,005	54,298	49,140	51,267	111,181	194,213
執行率(%)		91.4%	98.0%	96.1%	94.6%	90.1%	100.0%
B.人コスト		3495	3529	9,675	8,997	9,363	
総事業決算額(A+B)		85,077	82,220	82,093	83,065	141,653	
予算書P(令和6年度)	p147-13	執行実績報告書P(令和5年度)			P83-13		

予算・決算の内訳（単位：千円）								
令和4年度（決算）			令和5年度（決算）			令和6年度（予算）		
節	概要	金額	節	概要	金額	節	概要	金額
需用費	電気料金	1,009	需用費	電気料金	759	需用費	電気料金	1,165
委託料	指定管理料	58,864	委託料	指定管理料	58,796	委託料	指定管理料	65,957
使用料及び賃借料	備品借上げ	14,196	使用料及び賃借料	備品借上げ	14,196	使用料及び賃借料	備品借上げ	8,195
工事請負費	緊急対応等	0	工事請負費	大規模修繕	58,541	工事請負費	大規模修繕	139,461
備品購入費	備品購入	0	備品購入費	備品購入	0	備品購入費	備品購入	390
補償補填及び賠償	損失補填	454	補償補填及び賠償	損失補填	0	補償補填及び賠償	損失補填	0

事業の 成果	手段に 対する指標 (活動指標)	指標	モニタリング実施率				単位	%
		最終目標値	目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R1
		100	R7	目標	100	100	100	100
				実績	100	100	100	100
			R2	R3	R4	R5	R6	R7
		目標	100	100	100	100	100	100
		実績	100	100	100	100		
	指標の選定理由及び目標値の理由							
	モニタリング実施率が100%であることが、区として「指定業務が適切かつ効率的に実施されているかどうか」を確認できていることとなる。ひいては、利用者に適切な各種サービスを提供できていることによるため。							
	目的に 対する指標 (成果指標)	指標	年間延べ利用者人数				単位	人
		最終目標値	目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R1
		103,000	R7	目標	101,400	100,000	101,000	102,000
				実績	99,133	102,099	104,778	93,324
			R2	R3	R4	R5	R6	R7
		目標	103,000	103,000	103,000	103,000	103,000	103,000
実績		26,067	31,104	45,024	48,838			
指標の選定理由及び目標値の理由								
一人でも多くの利用があれば、それだけ高齢者にとって有意義な施設となり、元気で生きがいに満ちた高齢者の暮らしを支援できたことによるため。目標値は、基準年の実績値から利用者が徐々に増加し、その後安定的に利用されている数値を設定した。								

評価結果	評価についての説明・今後の方向性等
現状維持	令和元年度以降、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、施設閉館や利用自粛等による利用者の大幅な減少があったが、今後も感染防止対策を行ったうえ事業を継続していく。

課題・問題点
高齢者が更に増加することに伴い、多種多様なニーズが増加することが見込まれる。今後も利用者のニーズに適切に対応した事業を実施していけるような体制を整える必要がある。

施 策	431	元気で生きがいに満ちた高齢期の暮らしを支援する	部内優先順位		
事 業 名	セカンドステージ支援事業		8		
目 的	元気なシニア世代が、地域の中で培ってきた経験や特技を活かしながら生きがいをもって社会参加できる環境づくりを目的とする。		主管課・係(担当)		
			高齢者福祉課・支援係		
			03-5608-6168		
対 象 者	おおむね55歳以上の区民				
根 拠 法 令 関 連 計 画	<ul style="list-style-type: none"> 単年度決裁、シニアメールマガジン事業要綱、シニア人材バンク事業運営要綱 墨田区高齢者福祉総合計画・第8期介護保険事業計画 				
実 施 基 準	区独自基準	実施方法	全部委託	人員体制・委託先	常勤2、委託先:てねん・どすこい倶楽部
事 業 内 容	セカンドステージセミナーの開催(年4回)、生きがい講座の開催(年6回)、シニア人材バンク運営、シニア向け情報誌の発行(毎月1回)、シニア向けメールマガジンの配信(毎月2回)。				
経 過	開始年度	平成14年度		終了予定	
	平成14年度	てねん・どすこい倶楽部発足			
	平成15年度	ボランティア事業開始(セミナー等)			
	平成19年度	てねん・どすこい倶楽部がNPO法人化			
議 会 質 問 の 状 況	[平成27年予算特別委員会] 地域活動の意欲を持ったシニア世代の活用について				
そ の 他 特 記 事 項	(他区の状況・年間スケジュール・関連部署等) 令和2年度及び令和3年度については、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、セカンドステージセミナー及び生きがい講座の開催を一部中止した。				

予算・決算額推移(単位:千円)		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
予算現額(事業費)		2,915	2,915	2,911	2,903	2,903	2,850
A.決算額(令和6年度は見込み)		2,832	2,386	2,717	2,863	2,892	2,850
財 源	国						
	都	1,457	1,457	1,456	1,452	1,452	1,425
	その他						
一般財源		1,375	929	1,261	1,411	1,440	1,425
執行率(%)		97.2%	81.9%	93.3%	98.6%	99.6%	100.0%
B.人コスト		3,495	3,529	3,518	1,636	1,702	
総事業決算額(A+B)		6,327	5,915	6,235	4,499	4,594	
予算書P(令和6年度)	P145 4	執行実績報告書P(令和5年度)			P82-5		

施策	431	元気で生きがいに満ちた高齢期の暮らしを支援する	部内優先順位		
事業名	ふれあい給食事業助成		9		
目的	ふれあい給食事業を行う私立保育所及び私立幼保連携型認定こども園に対し、その経費の一部を助成することにより、円滑な事業の運営を促す。 なお、ふれあい給食事業は、高齢者の孤独感解消や地域社会との交流、生きがいの創出を促す事業である。		主管課・係(担当)		
			高齢者福祉課・支援係		
			03-5608-6168		
対象者	ふれあい給食事業を行う私立保育所及び私立幼保連携型認定こども園				
根拠法令 関連計画	<ul style="list-style-type: none"> 墨田区ふれあい給食事業助成金交付要綱 墨田区高齢者福祉総合計画・第8期介護保険事業計画 				
実施基準	区独自基準	実施方法	直営	人員体制・委託先	常勤2
事業内容	ふれあい給食事業を行う私立保育所及び私立幼保連携型認定こども園に対し、その経費の一部を助成する。助成の内訳は次のとおり。 【ふれあい給食実施】 食材料費200円/食、事務費3,500円/回 【生きがい教室】 運営費8,000円/回				
経過	開始年度	平成2年度		終了予定	
	平成2年度 事業開始 平成14年度 ふれあい給食事務費の一部(各園年間60千円)を廃止				
議会質問の状況					
その他特記事項	(他区の状況・年間スケジュール・関連部署等) 保育園児との交流事業としては墨田区のみ実施。サロン等で高齢者のみの会食事業は13区で実施。				

予算・決算額推移(単位:千円)		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
予算現額(事業費)		2,837	100	0	0	0	1,710
A.決算額(令和6年度は見込み)		1,710	13	0	0	0	1,710
財源	国						
	都	1,316	7	0	0	0	854
	その他						
一般財源		394	6	0	0	0	856
執行率(%)		60.3%	13.0%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	100.0%
B.人コスト		874	882	880	818	851	
総事業決算額(A+B)		2,584	895	880	818	851	
予算書P(令和6年度)	146-12	執行実績報告書P(令和5年度)					—

補助金名	ふれあい給食事業助成		主管課・係（担当）	
根拠法令	墨田区ふれあい給食事業助成金交付要綱		高齢者福祉課・支援係	
補助概要	ふれあい給食事業を行う私立保育所及び私立幼保連携型認定こども園に対し、経費の一部を助成している。		03-5608-6168	
目的	ふれあい給食事業を行う私立保育所及び私立幼保連携型認定こども園に対しその経費の一部を助成することにより、円滑な事業の運営を促す。			
対象	ふれあい給食事業を行う私立保育所及び私立幼保連携型認定こども園			
基準	区独自基準			
補助条件	助成を希望する私立保育所及び私立幼保連携型認定こども園は、年度当初に助成金交付申請書と事業計画書を区長に提出し、事業年度終了後30日以内に、実績報告書と請求書を提出する。			
経過	開始年度	平成2年度	終了予定	
	平成2年度 事業開始 平成14年度 ふれあい給食事務費の一部（各園年間60千円）を廃止			
議会質問の状況				
その他特記事項				

予算・決算額推移（千円）		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
予算額（事業費）		2,837	2,600	0	0	0	1,710
決算額（令和6年度は見込み）		1,710	13	0	0	0	1,710
財源	国						
	都	1,316	7	0	0	0	854
	その他						
一般財源		394	6	0	0	0	856
執行率（%）		60.3%	0.5%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	100.0%

補助金の 成 果	手 段 に 対する指標 (活動指標)	指 標	実施回数				単 位	回
		最終目標値	目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R1
		100	R7	目標	182	175	184	195
				実績	176	169	187	158
			R2	R3	R4	R5	R6	R7
		目標	183	5	100	200	100	100
		実績	1	0	0	0		
	指標の選定理由及び目標値の理由							
	実施回数が多いほど、高齢者の外出の機会や地域との交流の機会が多くなるため。令和6年度1園が補助金の申請を辞退したため、同年度以降の目標値を修正する。							
	目 的 に 対する指標 (成果指標)	指 標	参加延べ人数				単 位	人
		最終目標値	目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R1
		1,246	R7	目標	3,964	3,829	3,886	3,944
				実績	3,643	3,514	3,508	2,745
			R2	R3	R4	R5	R6	R7
目標		3,779	85	170	3,400	1,246	1,246	
実績		5	0	0	0			
指標の選定理由及び目標値の理由								
参加延べ人数は、本事業が、地域社会との交流の促進や健康増進、生きがいの創出に寄与した高齢者数を表しているため。なお、令和6年度以降の目標値は、同年度当初に申請があった延べ参加人数に基づき変更している。								

評価結果	評価についての説明・今後の方向性等
現状維持	<p>本事業は、核家族化が進み、日頃ふれあうことの少ない地域の高齢者と保育園児が給食を通してふれあい、園児の豊かな人間性の育成や高齢者の孤独感の解消、生きがい対策の一助となっている。</p> <p>新型コロナウイルスの影響により、令和2年度から令和5年度までは事業を休止していたが、令和6年度からは感染対策に配慮した形で事業を再開している。</p>

課題・問題点
<p>本事業の効果を上げるため、実施園の拡大を図る必要がある。</p>

施 策	431	元気で生きがいに満ちた高齢期の暮らしを支援する	部内優先順位
事 業 名	長寿者に対する祝金の贈呈事業費		10
目 的	区内に居住している最高齢者並びに百歳、米寿及び喜寿の高齢者に対し長寿者祝金を贈呈し長寿を祝福することにより、生きがいを創出する。また、直接訪問し、状況を確認することにより福祉の増進を図る。		主管課・係(担当)
			高齢者福祉課・支援係
			03-5608-6168
対 象 者	最高齢者(男女1名ずつ)、満百歳、米寿(数え88歳)、喜寿(数え77歳)		
根 拠 法 令 関 連 計 画	<ul style="list-style-type: none"> 墨田区長寿者祝金贈呈事業実施要綱 墨田区高齢者福祉総合計画第8期介護保険事業計画 		
実 施 基 準	区独自基準	実施方法	直営 人員体制・委託先 常勤3・民生委員
事 業 内 容	<ul style="list-style-type: none"> 最高齢者(男女1名ずつ) 贈呈内容:50,000円及び最高齢認定証、花束の贈呈 百歳(満) 贈呈内容:25,000円及び賀寿状の贈呈 米寿(数え88歳) 贈呈内容:10,000円 喜寿(数え77歳) 贈呈内容:5,000円 		
経 過	開始年度	昭和33年度	終了予定
	昭和33年度 敬老金開始 昭和33年度 最高齢開始 昭和58年度 百歳開始 平成10年度 喜寿・米寿開始		
議 会 質 問 の 状 況	[平成27年決算特別委員会] 現金ではなく、祝い品を贈呈することについて [平成29年予算特別委員会] 喜寿の祝い金額の増額について [令和3年予算特別委員会] 事業見直しの検討について [令和5年決算特別委員会] 現金給付に替わるデジタルデバйд解消につながる贈呈品について [令和6年予算特別委員会] 現金給付に替わるデジタルデバйд解消につながる贈呈品について		
そ の 他 特 記 事 項	(他区の状況・年間スケジュール・関連部署等) ・R5年時点 23/23区で実施 ・R5年時点 実施内容(重複あり) 祝金 10区 商品券 15区 その他 11区		

予算・決算額推移(単位:千円)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
予算現額(事業費)	28,068	27,143	25,310	29,315	32,863	34,793
A.決算額(令和6年度は見込み)	27,352	26,693	24,679	27,163	31,942	34,793
財 源	国					
	都					
	その他					
一般財源	27,352	26,693	24,679	27,163	31,942	34,793
執行率(%)	97.4%	98.3%	97.5%	92.7%	97.2%	100.0%
B.人コスト	3,495	3,529	3,518	3,272	3,405	
総事業決算額(A+B)	30,847	30,222	28,197	30,435	35,347	
予算書P(令和6年度)	145-3		執行実績報告書P(令和5年度)		P81-3	

予算・決算の内訳（単位：千円）								
令和4年度（決算）			令和5年度（決算）			令和6年度（予算）		
節	概要	金額	節	概要	金額	節	概要	金額
需用費	消耗品・印刷費	136	需用費	消耗品・印刷費	159	需用費	消耗品・印刷費	552
役務費	郵送料	103	役務費	郵送料	84	役務費	郵送料	726
扶助費	祝金	26,925	扶助費	祝金	31,700	扶助費	祝金	33,515

事業の 成果	手段に 対する指標 (活動指標)	指標	みまもりだより発行部数				単位	枚
		最終目標値	目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R1
		25,600	R7	目標	26,400	26,400	26,400	26,400
				実績	26,400	26,100	26,600	26,600
			R2	R3	R4	R5	R6	R7
		目標	26,600	26,600	25,600	25,600	25,600	25,600
	実績	25,600	23,259	23,265	23,442			
	指標の選定理由及び目標値の理由							
	贈呈の趣旨や方法をあらかじめ周知することにより、効率よく祝金を配布できるため。							
	目的に 対する指標 (成果指標)	指標	贈呈者数(最高齢者・百歳・米寿・喜寿)				単位	人
		最終目標値	目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R1
		4,365	R7	目標	3,808	4,040	4,054	4,022
				実績	3,780	3,936	3,988	3,945
			R2	R3	R4	R5	R6	R7
		目標	3,482	3,425	3,443	4,406	4,395	4,365
実績	3,823	3,340	3,681	4,650				
指標の選定理由及び目標値の理由								
祝金の贈呈が高齢者の生きがい、励みとなるため。 なお、目標数は策定時での対象者数であるため、死亡、転出等により変動する。								

評価結果	評価についての説明・今後の方向性等
改善・見直しのうえ継続	本事業は区民からのニーズが高く、高齢者の長寿を目指すきっかけになっているが、近年平均寿命も延びており、今後は事業内容を見直しつつ引き続き継続して実施していく。

課題・問題点
贈呈方法などについて見直しを実施する必要がある。

施策	431	元気で生きがいに満ちた高齢期の暮らしを支援する	部内優先順位		
事業名	長寿マッサージ事業		11		
目的	区内在住の高齢者に対して、マッサージの施術を行うことにより、高齢者の健康増進に寄与するとともに、閉じこもりの防止につなげる。		主管課・係(担当)		
			高齢者福祉課・支援係		
			03-5608-6168		
対象者	マッサージの施術を受けることができる60歳以上の区民				
根拠法令	・ 単年度決裁				
関連計画	・ 墨田区高齢者福祉総合計画 第8期介護保険事業計画				
実施基準	区独自基準	実施方法	直営	人員体制・委託先	常勤2
事業内容	<p>区内10か所の各長寿室等の利用者に対し、マッサージを施術する。 施術については、墨田区視覚障害者福祉協会の協力のもと有償ボランティアとして実施し、障害者の社会貢献の一端を担っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 回数: 月2回 利用人数: 1回4人 場所 みどりコミュニティセンター、横川三丁目集会所、京島会館、いきいきプラザ、社会福祉会館、八広地域プラザ、すみだ福祉保健センター、立花ゆうゆう館、梅若ゆうゆう館、杉山鍼灸治療所(10か所12床) 				
経過	開始年度	昭和53年度		終了予定	
	[昭和53年度] 事業開始				
議会質問の状況	<p>【令和2年度決算特別委員会】対象者年齢の見直しについて 【令和5年度決算特別委員会】事業内容について</p>				
その他特記事項	<p>(他区の状況・年間スケジュール・関連部署等)</p> <ul style="list-style-type: none"> R5年時点 18/22区で実施 18区で高齢者を対象としたマッサージ事業を実施しているが、対象年齢や費用負担の有無など事業内容は各区で異なる。 				

予算・決算額推移(単位:千円)		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
予算現額(事業費)		4,245	2,891	2,069	3,414	3,385	3,371
A.決算額(令和6年度は見込み)		3,745	1,515	1,565	3,239	3,184	3,371
財源	国	873	873	873	873	873	873
	都						
	その他						
一般財源		2,872	642	692	2,366	2,311	2,498
執行率(%)		88.2%	52.4%	75.6%	94.9%	94.1%	100.0%
B.人コスト		1,969	1,748	1,764	1,759	1,702	
総事業決算額(A+B)		5,714	3,263	3,329	4,998	4,886	
予算書P(令和6年度)	P146 8	執行実績報告書P(令和5年度)			P82-9		

予算・決算の内訳（単位：千円）								
令和4年度（決算）			令和5年度（決算）			令和6年度（予算）		
節	概要	金額	節	概要	金額	節	概要	金額
報償費	謝礼金	2,975	報償費	謝礼金	2,895	報償費	謝礼金	2,975
需用費	消耗品	185	需用費	消耗品	206	需用費	消耗品	306
役務費	布団乾燥・消毒	63	役務費	布団乾燥・消毒	63	役務費	布団乾燥・消毒	69
負担金補助及び交付金	団体損害保険	17	負担金補助及び交付金	団体損害保険	21	負担金補助及び交付金	団体損害保険	21

事業の 成果	手段に 対する指標 (活動指標)	指標	実施回数				単位	回
		最終目標値	目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R1
		288	令和7年度	目標	456	445	445	370
				実績	456	454	440	344
			R2	R3	R4	R5	R6	R7
		目標	384	384	144	288	288	288
	実績	121	136	288	280			
	指標の選定理由及び目標値の理由							
	実施回数は、高齢者の健康増進や外出機会の創出を知る指標となるため。実施施設(床数)の変動に伴い目標値を修正している。なお、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、4年度については、目標値の再設定を行った。							
	目的に 対する指標 (成果指標)	指標	利用者数				単位	人
		最終目標値	目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R1
		1,152	令和7年度	目標	1,824	1,780	1,780	1,480
				実績	1,799	1,795	1,736	1,356
			R2	R3	R4	R5	R6	R7
		目標	1,536	1,536	576	1,152	1,152	1,152
実績	443	514	1,118	1,091				
指標の選定理由及び目標値の理由								
利用者数は、本事業が健康増進や閉じこもり防止に寄与した高齢者数を示す指標となるため。実施施設(床数)の変動に伴い目標値を修正している。なお、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、4年度については、目標値の再設定を行った。								

評価結果	評価についての説明・今後の方向性等
現状維持	マッサージ施術により、高齢者の健康増進に寄与するとともに外出機会の創出につながっている。また、施術は墨田区視覚障害者福祉協会に依頼しており、障害者の社会貢献の一端を担う事業ともなっている。本事業を今後も継続して実施する。

課題・問題点
施術を依頼している墨田区視覚障害者福祉協会の施術者が高年齢化しており、担い手が不足している。

施策	431	元気で生きがいに満ちた高齢期の暮らしを支援する				部内優先順位
事業名	姉妹区提携交流ゲートボール大会経費				12	
目的	ゲートボールを通して、墨田区・台東区両区の親善交流と健康増進を図り、高齢者の生活を生きがいのある、明るく、豊かなものとする。				主管課・係(担当)	
					高齢者福祉課支援係	
					03-5608-6168	
対象者	墨田区、台東区に居住する概ね60歳以上の者で編成されたチーム					
根拠法令 関連計画	単年度決裁					
実施基準	区独自基準	実施方法	一部委託	人員体制・委託先	常勤2、委託先:株式会社ウエマサ	
事業内容	毎年度1回、墨田区と台東区の高齢者が、ゲートボールの親善交流試合を行う。					
経過	開始年度	昭和57年度		終了予定		
	昭和52年 台東区と姉妹区提携 昭和57年 第1回姉妹区ゲートボール大会開催 令和4年 第41回姉妹区ゲートボール大会開催 令和5年 第42回姉妹区ゲートボール大会開催					
議会質問 の状況						
その他 特記事項	令和2年度:【コロナウイルス感染拡大防止により、中止】 令和3年度:【コロナウイルス感染拡大防止により、中止】					

予算・決算額推移(単位:千円)		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
予算現額(事業費)		484	7	264	294	596	233
A.決算額(令和6年度は見込み)		422	5	5	179	312	233
財源	国						
	都	83			147	155	116
	その他	169					
一般財源		170	5	5	32	157	117
執行率(%)		87.2%	71.4%	1.9%	60.9%	52.3%	100.0%
B.人コスト		888	1,764	1,759	1,636	1,702	
総事業決算額(A+B)		1,310	1,769	1,764	1,815	2,014	
予算書P(令和6年度)	p 1 4 6 7	執行実績報告書P(令和5年度)			P82-8		

予算・決算の内訳（単位：千円）								
令和4年度（決算）			令和5年度（決算）			令和6年度（予算）		
節	概要	金額	節	概要	金額	節	概要	金額
需用費	消耗品購入	0	報償費	謝礼	6	需用費	消耗品購入	5
負担金補助及び交付金	台東区への支払	179	需用費	消耗品費購入	100	負担金補助及び交付金	台東区への支払	228
			役務費	通信運搬料及び保険料	2			
			委託料	会場設営委託・撤去委託	204			
			使用料及び賃借料	会場使用料	10			

事業の成果	手段に対する指標 (活動指標)	指標	大会の実施回数					単位	回	
		最終目標値	目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R1		
		1	R7	目標	1	1	1	1		
				実績	1	1	1	1		
			R2	R3	R4	R5	R6	R7		
		目標	1	1	1	1	1	1		
		実績	0	0	1	1				
		指標の選定理由及び目標値の理由								
		年に1回以上、安定的に事業を実施することが両区の親善交流につながる。								
		事業の成果	目的に対する指標 (成果指標)	指標	出場者の数					単位
最終目標値	目標年度				基準年(H28)	H29	H30	R1		
80	R7			目標	140	140	140	140		
				実績	140	140	132	113		
	R2			R3	R4	R5	R6	R7		
目標	100			100	100	100	90	90		
実績	0			0	97	99				
指標の選定理由及び目標値の理由										
<ul style="list-style-type: none"> ・指標について 出場者数の把握が、高齢者の健康増進、生きがい創出の指標となるため。 ・目標値について 令和元年度にチーム数を各区10チームから8チームに変更したことにより出場者が減少したため、令和2年度から目標値140を100に修正していたが、令和5年度に各区チームを6チームに、令和6年度に5チームにしたため、目標値を90に変更した。 										

評価結果	評価についての説明・今後の方向性等
現状維持	本事業は高齢者の健康増進と墨田台東両区の親善交流につながっているが、ゲートボール人口が減少しており、近年は出場者数・出場チームの減少が続いている。このため、当面は現状の出場チーム数を維持し、実施できるように努める。なお、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、令和2年度・3年度は事業を中止している。

課題・問題点
競技人口の高齢化や減少により、例年チーム数が減少している。 屋外競技のため、当日の天候によって実施の可否等、運営及び参加者の負担が大きくなる場合がある。

施策	431	元気で生きがいに満ちた高齢期の暮らしを支援する	部内優先順位
事業名	すこやか長寿夫婦表彰経費		13
目的	長年人生を共に過ごし、金婚を迎えた夫婦の長寿をたたえ、表彰することにより高齢者の模範や励みとする。		主管課・係(担当)
			高齢者福祉課・支援係
			03-5608-6168
対象者	継続して50年以上婚姻関係にあり、共に生活している夫婦		
根拠法令 関連計画	<ul style="list-style-type: none"> 墨田区すこやか長寿夫婦表彰事業実施要綱 墨田区高齢者福祉総合計画・第8期介護保険事業計画 		
実施基準	区独自基準	実施方法	一部委託 人員体制・委託先 常勤2、委託先:一般社団法人墨田区観光協会
事業内容	継続して50年以上婚姻関係にあり、共に生活している夫婦に対し、記念品を授与する。		
経過	開始年度	平成18年度	終了予定
	平成18年度 事業開始 平成30年度 記念品を変更(クリスタル製の盾からすみだの銘品へ) 令和5年度末 事業廃止		
議会質問 の状況	[平成29年予算特別委員会] 周知方法について [平成30年決算特別委員会] 贈呈方法について、事実婚の対応について		
その他 特記事項	(他区の状況・年間スケジュール・関連部署等) ・令和5年度時点 23区で2区のみ実施(墨田区、豊島区) ※令和6年度時点 23区未実施		

予算・決算額推移(単位:千円)		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
予算現額(事業費)		658	894	544	612	544	
A.決算額(令和6年度は見込み)		494	635	488	612	363	
財源	国						
	都						
	その他						
一般財源		494	635	488	612	363	0
執行率(%)		75.1%	71.0%	89.7%	100.0%	66.7%	#DIV/0!
B.人コスト		1,748	2,647	1,759	1,636	1,702	
総事業決算額(A+B)		2,242	3,282	2,247	2,248	2,065	
予算書P(令和6年度)		-	執行実績報告書P(令和5年度)			P82-4	

予算・決算の内訳 (単位: 千円)								
令和4年度 (決算)			令和5年度 (決算)			令和6年度 (予算)		
節	概要	金額	節	概要	金額	節	概要	金額
委託料	すこやか長寿夫婦表彰	612	委託料	すこやか長寿夫婦表彰	363			

事業の 成 果	手段に 対する指標 (活動指標)	指 標	案内配布数					単 位	枚	
		最終目標値	目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R 1		
		-	-	目標	80	26,400	26,400	26,400		
				実績	100	23,987	23,843	23,856		
			R2	R3	R4	R5	R6	R7		
		目標	26,400	26,400	26,400	26,400				
		実績	22,166	23,115	23,441	700				
		指標の選定理由及び目標値の理由								
		事業内容を広く周知することは高齢夫婦の励みの機会創出につながっているため。 なお、令和5年度については「みまもりだより」に掲載をしなかったため、案内配布数が大幅に減少した。								
		事業の 成 果	目的に 対する指標 (成果指標)	指 標	表彰件数					単 位
最終目標値	目標年度				基準年(H28)	H29	H30	R 1		
-	-			目標	130	130	150	130		
				実績	130	213	338	143		
	R2			R3	R4	R5	R6	R7		
目標	130			190	235	280				
実績	182			130	153	85				
指標の選定理由及び目標値の理由										
金婚を表彰することが高齢者の励みにつながっているため。										

評価結果	評価についての説明・今後の方向性等
廃止を検討	今日性及び必要性の観点から、令和5年度末をもって本事業を廃止した。

課題・問題点